

製品名: PHAPI2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab16055**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300,ELISA 1:2000-1:20000
分子量	29kDa

抗原情報

遺伝子名	ANP32B ANP32B; APRIL; PHAPI2; Acidic leucine-rich nuclear phosphoprotein 32 family member B;
別名	Acidic protein rich in leucines; Putative HLA-DR-associated protein I-2; PHAPI2; Silver-stainable protein SSP29
遺伝子 ID	10541.0
SwissProt ID	Q92688
免疫原	抗血清はヒト ANP32B 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 1-50

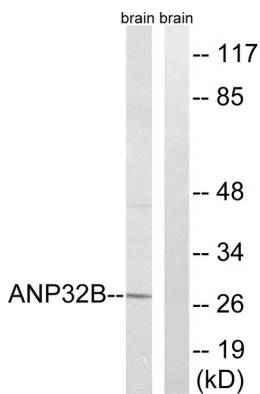
背景

機能: 細胞周期進行因子および細胞生存因子として機能する多機能性タンパク質。G1 期から S 期への進行に必要。カスパーゼ 3 阻害薬として機能する抗アポトーシスタンパク質。ホスファターゼ 2A (PP2A) 阻害活性は持たない。類似性: ANP32 ファミリーに属する。類似性: 4 つの LRR (ロイシンリッチ) リピートを含む。細胞内局在: S 期に核に蓄積する。組織特異性: 心臓、肺、膵臓、前立腺、脾臓、胸腺、胎盤に発現する。機能: 細胞周期進行因子および細胞生存因子として機能する多機能性タンパク質。G1 期から S 期への進行に必要。カスパーゼ 3 阻害薬として機能する抗アポトーシスタンパク質。ホスファターゼ 2A (PP2A) 阻害活性はありません。類似性: ANP32 ファミリーに属します。類似性: 4 つの LRR (ロイシンリッチ) リピートを含みます。細胞内局在: S 期に核に蓄積します。組織特異性: 心臓、肺、膵臓、前立腺、脾臓、胸腺、胎盤で発現します。、

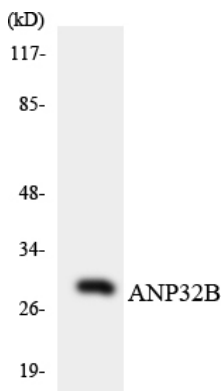
研究分野

アポトーシス、細胞内、カスパーゼ等、阻害剤、細胞生物学、細胞周期、細胞分裂、その他の細胞分裂抗体、細胞外シグナル、細胞死リガンド

画像データ



ANP32B 抗体を用いたラット脳細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



ANP32B 抗体を使用した HeLa 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。

PHAPI2 ポリクローナル抗体を使用したラット細胞のウエスタンブロット分析。

